

礼拝プログラム

2018年10月14日

司会: 福島兄 奏楽: ボウト姉 通訳: 石塚兄

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈禱: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「誘惑から守られるために」

"Safeguarding Against Temptations "

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝禱: * Benediction

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: スコット姉、ワトソン姉

グリーター: 福島姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: スタンクリフ姉、石塚姉

チルドレンチャーチ: 西井姉、川久姉

セキュリティ: 福島兄

来週、21日の礼拝

司会: 川久兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 石塚姉

メッセージ: 「プロセスを大切にされる神」

賛美: 主は我らの太陽、新聖歌355

アッシャー: スコット姉、ワトソン姉

グリーター: 福島姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: 本多姉、テリケス姉

チルドレンチャーチ: 川久姉、町田姉

セキュリティ: 大野兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒアワー、バイブルスタディー、ユース
フラ顔合わせ

■本日の礼拝によくそいっしやいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日は宣教献金の日です。これらはマウントオリブ・ミニストリー、JCFN、サウスベイ教会、ラスベガス教会、ツーソン教会、ブレント・キング師、ケブ・ウエスト師、スー・ファミリー、藤間ファミリーのはたらきのために捧げられます。

■明日からオレンジ郡教会にて2019年修養会準備委員会がもたれ、大倉牧師が出席します。来年の修養会のための祈りと有意義な話し合いがなされますようにお祈りください。このために今週の水曜集会はおやすみです。木曜集会は予定通りもたれます。

■11月3日(土)、午前7時から11時30分まで、スー家族の日本宣教のためにラメージセールが当教会でもたれます。このためにドネーションできる物品があるようでしたら10月21日(日)、28日(日)、または11月2日(金)、午前9時から午後8時までに教会にご持参ください。壊れたもの、明らかに使えないもの、マットレス等はおひかえください。またこのためのボランティアも募集しています(八尋ホールにサインアップシートがあります)。詳細は英語部秘書のシオミ姉まで。

今週の予定

15日(月) - 17日(水)	修養会委員会
18日(木)	木曜集会 10:30am-
19日(金)	会報発行日
20日(土)	羊の会 10:30am-
	ユース 6:30pm-

答へ

『わたしは命と死および祝福とのろいをあなたの前に置いた。あなたは命を選ばなければならない。そうすればあなたとあなたの子孫は生きながらえることができるであろう』(申命記30章19節)

「神様、私の悪い習慣を取り除いて下さい」という願いに対して神様の答えは「私が取り除くのではない、あなたがその習慣をあきらめなさい」。

「神様、私に忍耐する力を与えて下さい」という願いに対して神様の答えは「忍耐は与えられるものではなく、あなたが習得するものです」

「神様、私に幸せをください」という願いに対して神様の答えは「わたしは、あなたを祝福している。幸せになるのは、あなた次第です」

「神様、私に苦しみを与えないで下さい」という願いに対して神様の答えは「苦しみは、この世の思いからあなたを離して、あなたが私に近づくことを助けます」

「神様、霊的に成長させて下さい」という願いに対して神様の答えは「私は、御霊の実が実るように、余計な栄養が他のところにかからないように、あなたを刈り込みます。成長するのはあなたです」

「神様、人生を楽しむ事ができるようにして下さい」という願いに対して神様の答えは「私が与えた人生を楽しむのは、あなた自身でしょう」

私達の願いは既に神様に届いており、答えもいただいているようです。あとは私達が何を考え、何を決断し、何を始めているか、全て私達次第です。

『あなたの信じたとおりになるように』(マタイ8章13節)